

認知症カフェ

◆駅カフェ
日にち：第2日曜日
時間：11時～14時
場所：JR江部乙駅
料金：コーヒー100円ほか

◆出張駅カフェ「認知症カフェひだまり」
日にち：第2金曜日 ※祝日の場合は、お休み
時間：10時～12時
場所：滝川市農村環境改善センター
料金：コーヒー100円ほか



◆カフェあけぼの
日にち：第1・3金曜日
時間：10時～15時
場所：本町コミュニティセンター
(本町4丁目3番5号)
※送迎は、要相談
料金：飲み物代100円、お弁当代別途



「認知症カフェからの出発Next」の報告

2月26日(土)朝日新聞主催「認知症カフェからの出発Next」オンラインフォーラムで江部乙まちづくりコミュニティ行動隊女子部が事例紹介をしました。
コロナ禍での認知症カフェ運営や、SNSや動画を通しての活動周知や共有などを全国の皆さんと意見交換しました。

◆オンライン (ZOOM) による事例発表と分科会参加



認知症を正しく理解する講座を開催しました

6月24日(金)西町の三世代交流センターにて、地域対象の「認知症を正しく理解する講座」が開催されました。
約20名の参加があり、講師のグループホームコスモス管理者の高橋氏より認知症の基礎知識などを学びました。

▶この講座は、団体等へも個別に開催することができますのでお気軽にお申込みください♪



この通信は、認知症サポーター養成講座に参加された方(オレンジ倶楽部)などへ配布しています。

【発行】滝川市地域包括支援センター市役所1階8番窓口 滝川市大町1丁目2番15号
☎0125-28-8029 発行日：令和4年6月30日 担当：認知症地域支援推進員

『おれんじ通信』は、認知症地域支援事業の季刊紙です。
認知症関連の情報をお届けします。

おれんじ通信

2022
6月号



認知症になっても
安心して暮らせる地域づくり



特集 認知症本人の会「すまいる」・高等看護学院連携事業

【今回の内容】

- ・認知症本人の会すまいる
- ・高等看護学院「地域と暮らし」連携事業
- ・認知症カフェのお知らせ
- ・認知症カフェからの出発Next」の報告
- ・認知症を正しく理解する講座(認知症サポーター養成講座)を開催しました

表紙：令和4年6月 認知症を正しく理解する講座(認知症サポーター養成講座)
撮影場所：空知商工信用組合



認知症本人の会「すまいる」



若草共の会共同作業所（ランチカフェすぷらうと）と連携し若年性認知症の方と高齢者の軽度認知症の方を対象として、物忘れが心配な方同志で体験を話し合い、今後に役立てていく場を昨年よりスタートしました。

話し合いと合わせて、文化活動や作業などやりたいことの希望を聞きチームオレンジの皆さんと企画・実施します。

【対象者】若年性認知症の方と高齢者の軽度認知症の方

【日時】5・8・10・2月 第2火曜日 15時00分～16時00分

【会場】NPO法人若草友の会共同作業所ランチカフェ すぷらうと

（大町1丁目7番21号 ☎22-0214）

【内容】茶話会や各種、講座や研修会

【参加費】お茶・コーヒー代 100円

無料バス
送迎あり

チームオレンジ
1日の流れ

参加者
1日の流れ

①バスで迎え

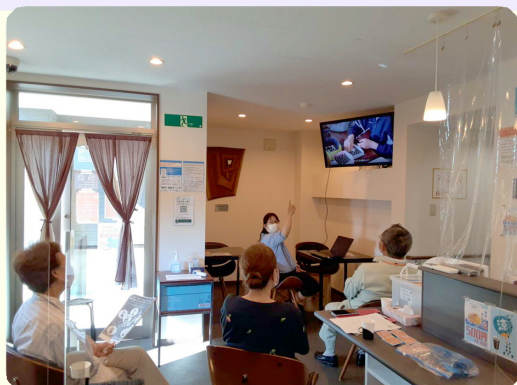


①現地集合

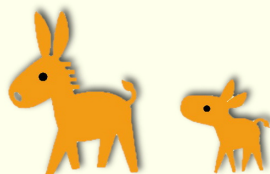
- ・外に旗を立てる
- ・参加者の受付（検温など）
- ・カフェ準備



②座談会や研修のほか、文化活動などを全員で楽しみます。



①バスで送り



③皆さんを見送り後、
振り返りをして終了



滝川市高等看護学院「地域と暮らし」連携事業

令和4年度から看護学校の新カリキュラムに「地域・在宅看護論」が追加されることに伴い、認知症の方の居場所「コミュニティ農園・畑楽（はたらく）」の活動に授業とボランティアとして各1日ずつ参加していただきました。

地域で生活する人々とその家族を理解し、地域における様々な場での看護の基礎を学ぶことを目的に地域包括支援センターと連携をしていきます。

活動の様子
(畑楽)



①チームオレンジの皆さんとバスで現地向かい、日程を確認します。

②一緒に農作業をしながら、認知症のご本人やボランティアさんにお話を聞きました。



認知症のご本人・家族を含めたチームオレンジと記念写真♪



③帰りには、「地域を知る」

フィールドワークで道の駅に行き、来場している方にお話を聞きました。



学生さんから
関わった方達に
お手紙も頂きました。



※チームオレンジとは、認知症の方やご家族と一緒に考え楽しむチームです。